

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第41号

H27. 3. 24

メディア控えて元気100倍

～ 実態を知り、自分たちの問題を自分たちで解決しよう ～



【前芝小中合同学校保健委員会】の報告 ＝全校朝会2月23日(月)＝

2月23日の全校朝会では、保健委員が「前芝小中合同学校保健委員会」での実態報告を、パワーポイントを使って発表しました。その後、実態を元に保健委員会で話し合った内容を報告し、最後に“今後、皆でメディアとの付き合い方の前芝ルールを作ろう”と全校生徒へ投げかけました。



2月9日の「前芝小中合同学校保健委員会」については、2月16日養護教諭発行の「保健だより」でお知らせしましたが、前芝小6年生と中学校の保健委員のほか、福田香織スクールカウンセラー、校区民生委員さん、小中PTAの代表の方が参加して、「メディア控えて元気100倍～メディアと健康生活のかかわりを考える～」のテーマで開催しました。

今後は、一人一人がメディアの不適切な使用をやめ、有効な使い方をしていくとともに、生徒全員が主体的に考えて前芝中のメディアに関するルールを作っていく予定です。

【前芝小中合同学校保健委員会 生徒の感想】

- 福田先生の話聞き、メディアを長くやると目も悪くなるけど、勉強に肝心な脳にもよくないことや、勉強するのは午後4～5時の間が良いことがわかった。(3年生)
- メディアのメリットやデメリットには「いやなことを忘れられる」とか「家族と話す時間が無くなる」との意見があり、自分と違う考えもわかった。(2年生)
- 初めて小学校6年～中学校3年で、グループで話し合った。多くの良い意見が出て、とても楽しく話し合えて良かった。(1年生)
- 多くの意見が出て良い話し合いになった。ちょうどテスト週間なのでLINEをやらないことにした。そして、たくさん勉強をして早く寝て、勉強したことがしっかりと頭に定着するようになりたい。この委員会に参加したためになった。皆にも教えてあげたいと思った。(1年生)

【前芝小中合同学校保健委員会に参加された地域の方の感想】

- メディアは大変便利であると同時に、子供たちにとって有害にもなる。生徒たちはみんな真剣に意見を出し合っていた。全校生徒に浸透してほしい。(PTA役員さん)
- 小中学生が一緒になってディスカッションできる場があることは前芝ならではの、素晴らしいと感じた。子供たちはメディアのメリットとデメリットを十分理解できているので、あとは実行できるかどうかだと思う。自己管理のできる人になってほしい。(PTA役員さん)
- メディアについて真剣に考え取り組んでいるのがよくわかった。問題は多いが、考え、ルールを作っていくのが必要だと思う。今後も、学校あげて取り組んでほしい。(民生委員さん)
- 保健委員の皆さんは、メディア使用のメリットとデメリットをよく承知しており、元気な前芝っ子としての意見発表もできている。後はいかに実践をして、うまくメディアを使っているかということ。大人にとっても難しいので皆で注意し合っていきましょう。(民生委員さん)